

株式会社ジェイコム東京 港・新宿局
放送番組審議会 議事録

令和元年度(2019 年度)株式会社ジェイコム東京港・新宿局 放送番組審議会は、
2020 年 3 月 25 日(水)株式会社ジェイコム東京 港・新宿局 新宿オフィス会議室で開催された。

【放送番組審議会委員】

ご出席

須永 達雄 様(会長)

香月 修 様

金井 泰子 様

黒葛原 浩 様

福島 友子 様

牛山 佳菜代 様

ご欠席

田中 秀司 様

村上 京子 様

関口 奈々恵 様

事業者側から J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】 進行:須永会長

■来年度の番組強化コンテンツについて

委員

前年度主軸「商店街の活性化」→今年度主軸「東京 2020 オリンピック・パラリンピック
大会(スポーツ振興)」→2020 年度のテーマは何に主軸を考えていますか？

事業者

ケーブルテレビは地域の情報・世の中の流れを伝えるのが使命である。

昨今であればコロナウィルス感染対策など、その時々に合わせて内容を主軸にする。

事業者

災害情報の発信などを強化していく。

(昨年台風 15 号・19 号の際も発信した、避難所情報、ライブカメラなども行う)

「アプリ」(ど・ろーかる) (※)を生かした放送も行って行く。

※「ど・ろーかる」とは？

ケーブルテレビ J:COM がお届けする地域密着のニュース情報番組「デイリーニュース」やお祭りなどの生中継、海岸・河川および交通情報カメラの映像を LIVE でお届けする地域情報アプリ。

■災害時のJ:COMの役割について

委員

災害時、港区は海が近いだけでなく、地区的に水害の危険を要する箇所もある。
民放は直ぐに取材に来る。J:COMにも取材に来て欲しい。

事業者

ケーブル局はマンパワー不足の問題もあり、直ぐに撮影に行けない事もあるが、日頃からの災害対策に関わる情報周知を行い、いざという時の対応に備えている。

事業者 白金タイムズなど地域情報新聞社などとも連携して情報を発信して行く。

事業者

アプリ(ど・ろーかる)に「投稿機能」があり、J:COM 取材班以外の社員や地域の方の誰でも情報を発信できるようになっている。これから、その機能を生かし、よりキメ細かい情報も発信していく予定である。

■情報弱者の方に対して(要望)

委員

デジタル情報収集に取り残されるデジタル難民(アナログ世代、高齢者)、いわゆる「情報弱者」にも、必要な情報が届くようお願いしたい。

■「ど・ろーかる」について

委員

2年前の番組審議会にて提案をした、アプリのような物が「ど・ろーかる」として形になり良かったが、もっと普及するためのPRをすべきである。知らない人が多い。

委員

「ど・ろーかる」の認知度が低い。J:COM 加入者でも知らない人が多くいる。
J:COM未加入者は、更に知らない人が多い。せっかく、良いアプリなのでもっと活用すべきである。(出来るか分からないが)新宿区・港区の広報紙にも掲載協力依頼したかどうか。

事業者

デイリーニュースなど取材先で、積極的に「ど・ろーかる」アプリをPRしている。
取材時にアプリをダウンロードしてもらったり、もっと普及活動を行っていく。

■昨今の新型コロナウイルス情勢関連について

① 外出自粛、学校休校などを考慮した番組編成について

委員

今、コロナで気持ちが皆、沈んでいるので、地域活性化サカリバンのような楽しい番組を多く放送して欲しい。また、子ども向け番組を増やす等、工夫が欲しい。

事業者

新しい情報発信だけでなく、地域活性化サカリバンのように楽しい番組も増やしていきたい。

委員

新しいものを制作するだけではなく、今までのコンテンツを生かす事も出来るのでは。
色々なイベント取材した過去からの蓄積もあり。これからイベントが中止になる中で過去の取材映像が紹介できる。ケーブルテレビしか持っていないコンテンツが強み。

事業者

アーカイブスとして、過去のイベント放送なども検討する。

② 社会的影響について

委員

新型コロナウイルスの影響で、イベントの中止・延期が相次いでいる。地域の中の様々な意見・戸惑い、そういったものを汲み上げて行けるのでは。

事業者

地域の方からそのような情報を取材して出来る限り発信していく。

■放送内容のジャンルについて

委員

全体を見ていると、(スポーツ等の番組に比べ)文化関係の番組が少ない。演劇、音楽、芸術、絵画など、もう少し文科系も取材してほしい。

事業者

特別番組はスポーツイベントやお祭りに偏るが、デイリーニュースでは、文化系イベントも積極的に取り上げている。

事業者

デイリーニュースの中で、2019年11月～3月森美術館を紹介する特別コーナーを作って放送している。港区には他にも美術館があるので、今後も拡大して行いたい。

事業者

今週からJ:COMチャンネルで「読み聞かせ」の番組を放送する。新型コロナ対策の学校休校を鑑みての対応だが、これも「文化系」と言える。

委員

こういった時代なので、メディアを使った教育はどうか。森美術館など、TVでも流せるコンテンツがないか？美術館側の宣伝にもなる。

■その他、要望など

委員

少年野球放送、東京中学生駅伝(2/2 生中継)は良かった。駅伝では新宿区・港区の中学生が、都内でどの位置にいるのかが分かった。野球、サッカー、わんぱく相撲の他、もっと他のスポーツも取り上げて欲しい。(バスケ、柔道、剣道など)

委員

もっと若い人に力を入れることに取り組んで欲しい。アプリは高校生などへPRを。学生リポーターも良い。「コミュニティチャンネルを通じて、地域コミュニティを作る」事が出来れば良い。

事業者

「双方向の繋がり」を今後も大切にして番組作りを行っていく。

以 上